

誰にでも使える Unix 講座

第 3 回

「覆水盆に返らず」

安岡孝一

Nanji goro ga ii?

YASUOKA

% ■

うん、うまくいった。それからこの hemji ってファイル、もう要らないんで消したいんですけど。

root : それなら rm hemji だ。

yasuoka : root さん、root さん。

root : 何だい？

yasuoka : ファイル名を付け直したいんですけど。

% ls (ぼこ)

hemji hemji henji2 ochi2 ochikun

% ■

root : どれだい？

yasuoka : まずはこの ochikun ってファイルを ochi1 って名前に変えたいんですけど。

root : じゃあ mv ochikun ochi1 だ。

mv ファイル名 ファイル名

前のファイル名を、後のファイル名に変える。ディレクトリ名の変更に用いることもできる。

mv ファイル名 ディレクトリ名

ファイルをディレクトリの中へ移す。ファイル名は複数書いてもよい。BSD ではファイル名としてディレクトリ名も許される。

yasuoka : はい。

% mv ochikun ochi1 (ぼこ)

% ls (ぼこ)

hemji hemji henji2 ochi1 ochi2

% mv henji henji1 (ぼこ)

% ls (ぼこ)

hemji henji1 henji2 ochi1 ochi2

% cat henji1 (ぼこ)

Nomimasho, nomimasho.

Ii nihonshu ga teni haittande mottekimasu.

rm ファイル名

ファイルを消去する。ファイル名は複数書いてもよい。

rm -i ファイル名

ファイルを消去するかどうかを、質問しながら消去する。ファイル名は複数書いてもよい。

rm -r ディレクトリ名

ディレクトリとその中のファイルを全て消去する。

yasuoka : rm hemji ですね。

% rm hemji (ぼこ)

% ■

消えたのかな？

% ls (ぼこ)

henji1 henji2 ochi1 ochi2

% ■

消えてる。

root : 必要なファイルを間違っって消したりしないようにね。

yasuoka : 間違っって消したら、どうなるんですか？

root : もう取り戻せない。だから rm -i があるんだ。

yasuoka : その rm -i ってどうやって使うんですか？

root : ちょっと試してみようか。何か消していいファイルはあるかい？

yasuoka : ありません。4 つとも全部必要です。

root : じゃあ、要らないファイルを 1 つ作ろう。

% cp henji1 tmp (ぼこ)

% ls (ぼこ)

henji1 henji2 ochi1 ochi2 tmp

% ■

```
cp ファイル名 ファイル名
  前のファイルの内容を、後のファイルにコピーする。
cp ファイル名 ディレクトリ名
  ファイルをディレクトリの中にコピーする。ファイル名は複数書いてもよい。
cp -r ディレクトリ名 ディレクトリ名
  BSD のみ。前のディレクトリの中にあるファイルを全て後のディレクトリにコピーする。後のディレクトリがすでに存在する場合は、その中に前のディレクトリと同じ名前のディレクトリを作ってコピーする。
```

```
yasuoka : 今のは何ですか？
root : henji1 を tmp にコピーしたんだよ。
      % cat tmp (ぼこ)
      Nomimasho, nomimasho.
      Ii nihonshu ga teni haittande mottekimasu.
      Nanji goro ga ii?
```

YASUOKA

% ■

ほらね。

```
yasuoka : もとの henji1 はどうなったんですか？
root : 別にそのままだよ。
```

```
      % ls (ぼこ)
      henji1 henji2 ochi1 ochi2 tmp
      % cat henji1 (ぼこ)
      Nomimasho, nomimasho.
      Ii nihonshu ga teni haittande mottekimasu.
      Nanji goro ga ii?
```

YASUOKA

% ■

```
yasuoka : ふうん。
root : で、この tmp を rm する。
```

```
      % rm -i tmp (ぼこ)
      rm: remove tmp? ■
```

ここで y リターンと押すと消えちゃう。

```
      rm: remove tmp? n (ぼこ)
```

% ■

```
yasuoka : 消えちゃったんですか？
root : いやいや大丈夫だよ。n を押したからね。
```

```
      % ls (ぼこ)
      henji1 henji2 ochi1 ochi2 tmp
      % ■
```

ほらまだ tmp が残ってるだろ？

```
yasuoka : はい。
root : 再度挑戦。
```

```
      % !r (ぼこ)
      r: Event not found.
      % ■
```

```
yasuoka : その !r って？
root : 一番最近の r から始まるコマンドを繰り返す、って意味なんだけどな。失敗したみたい。history が残ってないのかな。
```

```
      % history (ぼこ)
```

% ■

ああ、やっぱりそうだ。

```
history
  コマンドの履歴情報を出力する。事前に「set history=数」で、残しておくコマンドの回数を設定しておく必要がある。
```

```
root : 10 回分ぐらいでいいかな。
      % set history=10 (ぼこ)
      % history (ぼこ)
          23 set history=10
          24 history
      % ■
```

で、何だったっけ？

```
yasuoka : tmp を消すんじゃなかったですか？
root : ああ、そうだ、そうだ。
```

```
% rm -i tmp (ぼこ)
rm: remove tmp? █
じゃ、今度は消すよ。
rm: remove tmp? y (ぼこ)
% ls (ぼこ)
henji1 henji2 ochi1 ochi2
% █
yasuoka : あ、消えましたね。
root : まあ、こんなところかな。
yasuoka : 話は戻りますけど、さっきの history って何ですか？
root : ああ、以前にどんなコマンドを実行したか、記録しておくんだよ。
% history (ぼこ)
23 set history=10
24 history
25 rm -i tmp
26 ls
27 history
% █
yasuoka : 記録しておくとか何か便利なんですか？
root : 便利も便利。同じコマンドを実行する時に手が抜ける。例えば、
% cat henji1 (ぼこ)
Nomimasho, nomimasho.
Ii nihonshu ga teni haittande mottekimasu.
Nanji goro ga ii?
```

YASUOKA

```
% █
と実行した後で、!c とすると
```

```
% !c (ぼこ)
cat henji1
Nomimasho, nomimasho.
Ii nihonshu ga teni haittande mottekimasu.
Nanji goro ga ii?
```

YASUOKA

```
% █
一番最近に実行した c から始まるコマンド、つまり cat henji1 が実行される。history で覚えてる範囲でね。
yasuoka : history で覚えてる範囲って？
root : さっき set history=10 としたから、10 回前のコマンドまで。
yasuoka : へーえ。
% !h (ぼこ)
history
23 set history=10
24 history
25 rm -i tmp
26 ls
27 history
28 cat henji1
29 cat henji1
30 history
% █
root : ! の後は 2 文字以上でもいいし、あと、!26 なんて使い方もある。
% !26 (ぼこ)
ls
henji1 henji2 ochi1 ochi2
% █
yasuoka : history で 26 のところに ls があつたら。あれを繰り返してるんだ。でも !26 じゃ、ls よりたくさんキーを叩かなきゃいけないんじゃないですか？
root : いや、単なる例だよ。それから !! で、直前のコマンドを繰り返す。
yasuoka : ふーん。ところで root さん、第 1 回で言ったファイルを入れておく箱、あれ、自分で作れないんですか？
root : ディレクトリのことかい？
yasuoka : あ、それぞれ。
root : 何て名前のディレクトリが作りたいんだい？
yasuoka : とりあえず、Ochi。
root : じゃあ、mkdir Ochi だ。
```

```
mkdir ディレクトリ名
ディレクトリを作る。ディレクトリ名は複数書いてもよい。
```

```
yasuoka : はい。
          % mkdir Ochi (ぼこ)
          % █
          これでできたんですか?
root : うん、ls してごらん。
yasuoka : ls っと。
          % ls (ぼこ)
          Ochi  henji1  henji2  ochi1  ochi2
          % █
          あ、できてる。中に入るコマンドは何でしたっけ?
root : cd Ochi だよ。
yasuoka : あ、そうでしたね。
          % cd Ochi (ぼこ)
          % pwd (ぼこ)
          /home/yasuoka/Ochi
          % ls (ぼこ)
          % █
          空っぽですね。
root : そりゃ、作ったばかりだからね。
yasuoka : そうですか。
          % cd .. (ぼこ)
          % ls (ぼこ)
          Ochi  henji1  henji2  ochi1  ochi2
          % █
          で、この henji1 を Ochi の中に入れたいんですけど。
root : じゃ、mv henji1 Ochi/henji1 かな。
yasuoka : はい。
          % mv henji1 Ochi/henji1 (ぼこ)
          % ls (ぼこ)
```

```
Ochi  henji2  ochi1  ochi2
% █
入ったのかな?
% cd Ochi (ぼこ)
% ls (ぼこ)
henji1
% cat henji1 (ぼこ)
Nomimasho, nomimasho.
Ii nihonshu ga teni haittande mottekimasu.
Nanji goro ga ii?
                                     YASUOKA
% █
root : 別に Ochi の中に入らなくても、中身を ls できるんだよ。
yasuoka : えっ? どうするんですか?
root : ls Ochi だよ。
yasuoka : ls Ochi?
          % ls Ochi (ぼこ)
          Ochi not found
          % █
          うまくいきませんが。
root : いやそこじゃなくて。
          % cd .. (ぼこ)
          % ls (ぼこ)
          Ochi  henji2  ochi1  ochi2
          % pwd (ぼこ)
          /home/yasuoka
          % █
          ここで ls Ochi だ。
          % ls Ochi (ぼこ)
          henji1
          % █
          なんならさらに。
```

```
% cd .. (ぼこ)
% ls (ぼこ)
hama          kunishi      ochi          takenaga
fujii         matukawa    takahash     yasuoka
% pwd (ぼこ)
/home
% ls yasuoka/Ochi (ぼこ)
henji1
% ■
```

yasuoka : どういうことなんですか？

root : つまり、ls したいディレクトリは /home/yasuoka/Ochi だろ。だから、カレントディレクトリが /home/yasuoka/Ochi の時には単なる ls で、カレントディレクトリが /home/yasuoka の時には ls Ochi で、カレントディレクトリが /home の時には ls yasuoka/Ochi で見れるんだ。

yasuoka : じゃ、カレントディレクトリが / の時には ls home/yasuoka/Ochi ですか？

root : 試してごらん。

yasuoka : ええ。

```
% cd / (ぼこ)
% ls home/yasuoka/Ochi (ぼこ)
henji1
% ■
```

あ、ほんとだ。

root : それからどこにいても、ls /home/yasuoka/Ochi が効く。

yasuoka : へーえ。

```
% ls (ぼこ)
bin          etc          lost+found   tmp
boot         home         mnt          usr
dev          lib          sys          vmunix
% cd mnt (ぼこ)
% pwd (ぼこ)
/mnt
% ls /home/yasuoka/Ochi (ぼこ)
henji1
```

% ■

root : これは何も ls に限ったことじゃなくて、cd でも cat でも何でもそうだよ。

yasuoka : あ、すると。

```
% cd /home/yasuoka (ぼこ)
% ls (ぼこ)
Ochi  henji2  ochi1  ochi2
% ls Ochi (ぼこ)
henji1
% cat Ochi/henji1 (ぼこ)
Nomimasho, nomimasho.
Ii nihonshu ga teni haittande mottekimasu.
Nanji goro ga ii?
```

YASUOKA

% ■

わかりました。

root : あとそれから、作ったディレクトリを消すコマンドを教えとこう。

<pre>rmdir ディレクトリ名 ディレクトリを消去する。ディレクトリの中は空でなければならない。ディレクトリ名は複数書いてもよい。</pre>
--

yasuoka : 普通のファイルを消すのと、ディレクトリを消すのとでは、コマンドが違うんですね。

root : まあね。rm -r っていう奥の手もあるけど。

yasuoka : はあ。

root : じゃ、今日はここまでにしようか。

yasuoka : はい。どうもありがとうございました。